

様式第4のチ（第4条、第5条関係）

屋外貯蔵所構造設備明細書

<p>① 事業の概要</p>	<p>印刷塗料製造</p>
<p>② 区画内面積</p>	<p>50 m² (5 m × 10 m)</p>
<p>③ さく等の構造</p>	<p>周囲に鋼製の杭を設け、鎖を取り付け柵とする。</p>
<p>④ 地盤面の状況</p>	<p>周囲を地盤面より10 cm以上高くし、コンクリート舗装し、周囲に溝（10 cm × 10 cm）及び油水分離装置を設置する。</p>
<p>⑤ 架台の構造</p>	<p>なし</p>
<p>⑥ 消火設備</p>	<p>第5種消火設備（〇〇消火器10型）3個</p>
<p>⑦ 工事請負者 住所氏名</p>	<p>〇〇県〇〇市〇〇町〇 - 〇 〇〇設備(株) 〇〇〇〇 電話</p>

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

※記入方法

各欄の該当しない部分は、「／」又は「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にしてください。

①事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入してください。また、事業所敷地内以外の場合は、設置する目的等を記入してください。

(例) 「化学薬品製造業(原料の貯蔵)」

「工事用燃料の貯蔵」

②区画内面積は、屋外貯蔵所の面積を記入してください。

③柵等の構造は、柵の材質及び構造の概要を記入してください。

④地盤面の状況は、地盤面の施工方法、周囲に設ける設備等を記入してください。

⑤架台の構造は、貯蔵所内に設置した架台の材質、寸法(縦、横、高さ)、段数及び設置数を記入してください。

なお、機械式ラック等の場合は、その旨記入してください。

⑥消火設備は、製造所等に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。

(例) 「第5種消火設備(〇〇消火器10型)2個」

⑦工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名(法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名)及び連絡先の電話番号を記入してください。